

(様式 1)

## 平成 26 年度 数学科シラバス

| 科目名    | 単位数 | 学年 | 学期 | 必修・選択 | 学科 (コース)         | 備考            |
|--------|-----|----|----|-------|------------------|---------------|
| 数学一般 I | 2   | 3  | 全  | 必修    | 普通科<br>(英語・芸術教養) | 2 年時と<br>分割履修 |

### 1. 科目の概要及び目標

- (1) 集合と場合の数，確率，論証及び平面図形について理解を深める。
- (2) 基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察し処理する能力を育てる。
- (3) 数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

### 2. 授業の目標及び授業展開

#### (1) 授業の目標：

基礎的な科目として，学習に広がりをもたせ，具体的な事象を数学的に考察し処理するための基礎的・基本的な内容を習得し，数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

1 年次に履修した内容を再学習し，将来の進路に備える。

#### (2) 授業展開：習熟度別とし，2 クラスを 3 展開する。

### 3. 学習方法

授業は問題集を中心に進める。また，週末には課題等が出され，翌週の初めの授業で提出ができるよう自宅学習をする。

### 4. 使用教材

「ニュージャスト 数学 I + A」(東京書籍)

### 5. 成績評価

#### (1) 定期考査・実力テストの成績 (80%程度)

定期考査においては，知識や理解に偏ることなく，数学的な考えや表現，処理をみるための問題も出題する。

#### (2) 学習態度等の平常点 (20%程度)

各単元や各時間などの学習課程で，生徒の良い点や進歩の状況や課題，宿題，小テスト等を評価する。

#### (3) (1)，(2)を踏まえて総合的に評価する。

### 6. その他

定期考査では，週末に出された課題等からも出題するので，しっかり学習すること。